

県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 ☎ 0734(32)4111 No576

昭和61年
8月号



▲水産増殖試験場でヒラメにエサをやる研修生たち。左から王さん、常さん、孫さん

ただいま 熱烈学習中

この四月、和歌山県と友好提携を結んでいる中国山東省から、初の水産研修生がやってきた。常建波さん(34)、王春生さん(26)、孫光さん(26)の三人。三人は山東省海洋水産研究所などに勤務、水産資源の研究や種苗の生産、養殖に取り組んでいる。

研修先の白浜町の堅田漁業協同組合では独身寮に入り、職員と同じ作業に従事、県の水産増

殖試験場(田辺市)、水産試験場(串本町)、栽培漁業センター(那智勝浦町)などへも勉強に出かけていく。

真っ黒に日焼けした腕、真剣な目、納得するまで質問を繰り返す。

「朝七時から夕方五時まで、ハマチの出荷から始まって、網の修理とかペンキ塗りまで体で覚えてもらっています。とにかく熱心ですね」(堅田漁協の清水昭治さん)

日本に来る前、独学と集中特訓で身につけたという日本語は流ちょうだ。

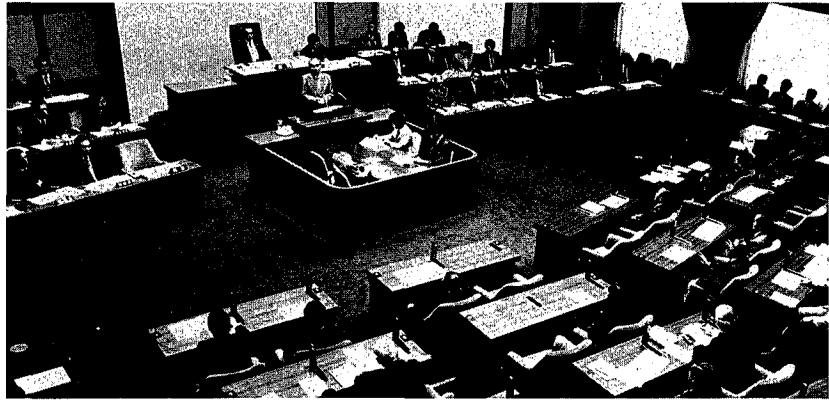
「試験場では先生が熱心に教えてくれるので大変勉強になります。中国でも魚はとり過ぎで減っています。こちらで学んだ水産資源の養殖、増殖技術を生かし、中国漁業の発展に尽くしたいと思います」三人の研修は来年三月まで続く。



▲サザエの稚貝に標識を付ける。初めての作業に表情は真剣そのもの

正、副議長および委員会委員等を改選

県議会だより 六月定例会から



六月定例会は、六月三十日から七月十七日までの十八日間にわたって開かれ、当局提案の予算案件一件、条例案件十五件、人事案件三件、その他四件の計二十三件、知事専決処分報告九件がいずれも原案どおり可決、または同意、承認されました。

また、請願については、継続審査中の請願「串本町大島の架橋の実現について」ほか七件が審議されました。
今定例会では、辞任に伴う正・副議長の選挙が行われ、議長に、鈴木俊男議員、副議長に門三佐博議員が選任されました。

一方、八月九日の任期満了に伴う各常任委員会委員と各特別委員会委員の選任が行われました。また、来春の県議会議員選挙の選挙区ごとの定数等については、「選挙区定数特別委員会」を設置して今後継続審議されることとなりました。
議会議長の監査委員二人、並びに人事委員の選任についても同意されました。

一般質問には、十人の議員が質問に立ち、円高対策、原子力発電所、半島振興法に伴う計画、関西国際空港および関連事業、教育、民活導入、医療、道路建設、農業の諸問題等、県政全般にわたって活発な意見が交わされました。

なお、十六日の本会議では、去る七月十三日の豪雨による二川ダム放流の浸水被害対策について緊急質問が行われました。また、今定例会では、近畿大学理工系教育・研究機関の誘致に関する決議がなされました。
六月定例会で選出、選任された各常任委員会および特別委員会の構成並びに主な答弁は次のとおりです。

円高対策問題

本県でも、輸出関連の皮革、機械、ボタン等の地場産業を中心に経営が悪化し、倒産も深刻の度合いを深めている。

国も、金融問題や差益還元策等総合経済対策を決定し、内需拡大方針を示したところであるが、県

も、本年度総額十五億円の緊急融資枠を設定、公共事業の七八・一%の前倒し発注等、その対策に取り

組んだほか、「円高対策中小企業相談室」、「産地中小企業対策推進協議会」を設置し、対策を進めている。今後とも、国の施策とあわせ積極的に取り組む。一方、円高メリットが一層浸透するよう国

に強く要望するとともに、県も独自の対策を進め努力する。

原発問題

チェルノブイリ事故は、多数の死傷者を出す悲惨な事故であり、誠に遺憾なことである。

安全性の確保は何よりも重要であるが、三原則を基本として国の

ごあいさつ



副議長 門 三佐博



議長 鈴木 俊 男

私も、このたび県議会議長ならびに副議長の重責を担うことになりました。
近年の県政を取りまく諸情勢まことに厳しい折、県民の福祉の向上を願ひ、県政伸展のため円滑な議会運営に最善の努力を傾注いたす所存であります。

今後とも県民のみなさまのより一層のご協力をお願いします。ごあいさついたします。
責任において保障されるべきであり、設計から廃棄物処理までの各段階において法に基づく審査、チェックが実施されている。しかし県としては、県民の生命と健康を守る立場から国の安全施策を確認し、万全を期すよう努めていく考えである。

地元同意は、事前調査段階では立地市町村、建設段階では立地市町村とその周辺を範囲と考えているが、広く県民の声を聞くことも重要である。
適地性については、予定地の地質、地盤、用排水の確保等、自然的、社会的条件により総合的に判

暑中お見舞い申し上げます

昭和61年7月17日現在 和歌山県議会 (議員名簿順)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|
| 門 俊 三 | 和 保 正 | 岡 千 晴 | 中 村 幹 雄 | 渡 邊 千 雄 | 山 崎 進 雄 | 富 田 八 郎 | 橋 本 明 郎 | 貴 志 弘 太 | 森 本 志 郎 | 藤 沢 弘 太 | 浦 崎 武 吉 | 山 本 村 武 吉 | 中 本 村 武 吉 | 石 田 本 村 武 吉 | 平 野 親 繁 | 上 野 親 繁 | 松 本 義 計 | 木 下 義 計 | 馬 頭 一 夫 | 森 川 一 夫 | 山下 一 夫 | 山 崎 一 夫 | 宗 崎 一 夫 | 岸 本 一 夫 | 中 西 一 夫 | 中 西 一 夫 | 平 越 一 夫 | 西 本 一 夫 | 本 野 一 夫 | 野 本 一 夫 | 小 野 一 夫 | 藤 野 一 夫 | 木 下 一 夫 | 古 田 一 夫 | 大 田 一 夫 | 町 田 一 夫 | 北 條 一 夫 | 山 形 一 夫 | 中山 一 夫 | 植 野 一 夫 | 濱 口 一 夫 |
|-------|-------|-------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|

各議員よりのごあいさつは自粛させていただきます。



断されるものと考ええる。県としては、三原則を堅持しつつ、ソ連の事故原因を踏まえた国の明確な見解を見極めるとともに地元自治体とも十分連絡をとり、適切な対応をしていきたい。

特に、既設の原発設置県の知事、住民の意識、科学的判断を十分に把握して防災対策を策定し、必要な対策を講ずることとなる。

半島振興法問題

(三県知事会議)

三県知事会議は、紀伊半島振興計画を樹立する段階であり、三県間の半島振興に関する基本方針を確認すること、紀伊半島振興計画を第四次長計に関連づけ、アピールする意味で開催した。

共通課題をお互いに認識して半島振興に向かって強力で推進する決意を新たにした。

特に、自然、歴史、文化資源等、豊富な資源を有する紀伊半島を国際リゾートゾーンとして、お互いに努力していくことで意見の一致をみた。

この他、計画に当たっては、半島地域のあらゆる分野の活性化につながる高規格幹線道路、航空ネットワークの整備、基幹産業の振

興、地場産業の育成、企業立地の促進、四全総への明確な位置付け等、計画の将来構想部分は第四次長計をベースに発展方向を導き出し、具体的には民活を含め実施可能な施策を内容とした計画を作成する。

関西国際空港および関連事業問題

関西国際空港の国内便は、県益を考え、大幅な確保が重要であり、

積極的に対処する。空港会社への県内企業の参画希望は既に数社あり、あらゆる機会を通じて強く働きかける。

航空貨物基地の本県誘致は、貨物量の実態から単独立地は厳しい状況にあるが、物流面から重要であり検討している。

土砂採取は、六十年二月の基本計画をもとに会社と交渉の結果、加太地区から六、五〇〇立方メートル程度を供給する。単価は、六

十三年の搬出時点までに協議決定する。また、資金は民間資金を中心に活用する。関連地域整備計画は、県勢の活性化を導く重要な計画であり、各般にわたる検討が必要である。特に、計画内容の実現に関連する関係部局、市町村、団体等のコンセンサスづくりが重要であり、早急に計画の策定を進める。また、道路等、阪和間で一体的に取り組むべき分野は、緊密な協調のもとに対応していく。

和歌山県議会委員会名簿

◎委員長 ○副委員長

(昭和61年7月17日選任)

常任委員会	
総務委員会 (定数8人) ◎山形 繁雄 ○中村 博 ○山本 一博 門本 三博 平木 繁実 宗木 正彦 渡辺 正典	厚生委員会 (定数7人) ◎森本 明雄 ○西本 長浩 ○浦野 武雄 ○羽野 九爾明 中村 利俊 鈴木 俊男
経済警察委員会 (定数8人) ◎大江 康弘 ○下川 俊樹 ○中山 隆行 ○山崎 利雄 ○岡本 保一 ○森崎 利一 ○山崎 弘太	農林委員会 (定数8人) ◎木下 秀男 ○上野山 親主 ○岸本 光造 ○植野 為準 ○馬頭 哲弥 ○馬口 史郎 ○小史 郎
建設委員会 (定数8人) ◎橋本 力進 ○北条 吉弘 ○尾崎 巨弘 ○町田 孝哉 ○平越 孝哉 ○古田 新哉 ○石田 真敏 ○和田 正人	文教委員会 (定数8人) ◎富田 豊夫 ○木下 義夫 ○中西 幸夫 ○松科 義清 ○松本 計一 ○貴志 八郎 ○中村 千晴
特別委員会	特別委員会
同和对策特別委員会 (定数11人) ◎馬頭 哲一 ○森利 進 ○岸本 光造 ○西本 浩 ○植野 為準 ○木下 義夫 ○松本 一夫 ○中村 千晴 ○北条 力	関西国際空港対策特別委員会 (定数12人) ◎山本 真一 ○石村 隆行 ○中野 幸 ○中野 幸 ○木下 幸 ○富田 幸 ○鈴木 幸 ○岡本 幸 ○森本 幸 ○貴志 幸 ○和田 幸 ○中村 幸 ○北条 幸
水資源対策特別委員会 (定数12人) ◎山崎 幹雄 ○平木 繁弘 ○尾崎 吉弘 ○浦野 武雄 ○羽野 九爾明 ○山崎 孝哉 ○古田 三博 ○渡辺 新哉 ○藤沢 弘太	県土振興過疎対策特別委員会 (定数12人) ◎中村 利男 ○町田 康弘 ○大野 正弘 ○宗山 親彦 ○上野山 主 ○山崎 繁雄 ○藤科 清 ○川口 一樹 ○小史 郎 ○小林 史郎
選挙区定数特別委員会 (定数12人) ◎西本 長浩 ○平越 孝哉 ○町田 孝哉 ○中野 隆行 ○橋本 光造 ○岸本 浩 ○大野 康弘 ○貴志 樹 ○渡辺 八郎 ○和田 正人 ○北条 力	議会運営委員会 (圖書委員会を兼任) (定数11人) ◎西本 長浩 ○平越 孝哉 ○町田 孝哉 ○中野 隆行 ○橋本 光造 ○岸本 浩 ○大野 康弘 ○貴志 樹 ○渡辺 八郎 ○北条 力

暑中お見舞い
申し上げます

和歌山県知事
飯谷 志良

県民の友
祖國を憂う
ブラジル 岡本利一

懐かしい故郷、和歌山県の皆さん、お元気でしょうか。

今、中米メキシコでは世界サッカー大会が盛大に開催されており、競技場では応援団員が自国旗模様のシャツ、ズボンという奇妙な服装で熱狂しています。

ブラジル国民は世界各国の移民の子孫ですが、国家的行事には学校、官庁すべて国旗掲揚、国歌斉唱をします。これは当然の慣習で反対する人は一人もいません。しかし日本では国家的行事にも国旗掲揚、国歌斉唱をしない公立学校があるとのこと。この学校の当事者は日本人としての愛国心がないのでしょうか。このような教育を受けた次代の国民が果たして世界中日本の工業製品で埋まるような経済大国を継承、維持していくことができるでしょうか。

海外に在住する一八〇万人の日本人は常に祖國の現状に注目しています。特に次代の日本を担う青少年の皆さんは心身ともに健全な愛国心のある国民に成長してくださいよう、はるか南米ブラジルよりお祈りします。

(筆者の岡本さんは和歌山県から三十一年前に渡伯された方です。)

颯!

高野龍神スカイライン 沿線の町や村

山の緑が夏の空に鮮やか。眼下は果てしなく続く樹海。

谷の間を駆ける高野龍神スカイラインは、霊峰高野山か

ら九州の最高峰護摩壇山を経て、日本三美人湯で名高い

龍神温泉に至る全長42.7キロの山岳道路です。昭和55年

7月21日開通以来、6年がたちました。展望台や駐車場

整備、スカイライン沿線町村の特産物販売所の充実、

山岳自然歩道の整備など、まざまざと目撃されて

きた。



高野龍神スカイライン



高野山金剛峯寺大門、雄姿を現す

昭和56年7月から行われている、高野山金剛峯寺大門の修理が今年9月末、全工事を終了します。昨年末、工事用のおおいが取り除かれ、雄姿を現しました。建立以来初めての解体修理で、総工費約7億円の大修理です。

ユニークな木工品づくり (山の家しみず)

清水町生産物販売所「山の家しみず」は護摩壇山山頂からや高野山より。天気の良い日には淡路島まで見渡せるという展望の良いところにあります。高野龍神スカイラインの利用者増加で、展望休憩所などの増築を計画しているとのことです。販売所で人気の高いのは、ぞうりなどのわら加工品とまな板、ループタイなどの木工品。町内で作った野菜も販売しています。

食堂に置かれているテーブルやループタイを製作しているのは、清水町の「林業研究会」と「ふるさとに生きる会」です。

どちらも他に職業をもち、その合間に活動しているグループです。「林業研究会」はテーブルやイスなど大きなものをおもに製作しています。都会では手に入らないユニークなデザインのものも多く、最近、個人的に注文を受けることもあるということです。「ふるさとに生きる会」はループタイやペンダントなどのアクセサリーをつくっています。二十〜三十歳の若者で構成され、夏まつりやそのほか町のイベントを企画するなど、町を若い目で見直す活動の中心となっています。木の良さをうまく引き出したテーブルやアクセサリー。木とともに生活している清水町の人だからこそつくられるものでしょう。

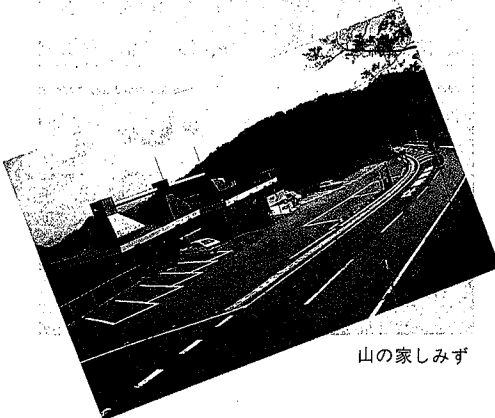
木材運搬道路として

高野龍神スカイラインを走っていると、ときどき木材運搬のトラックに出合います。紀州は木の国。なかでも龍神村は総面積の約九五%を森林が占める林業の村です。スカイラインは龍神村から木材を運ぶための道としても利用されています。

龍神村森林組合の組合長、松本健さんは、木材市場を開いています。おもに吉野や桜井など奈良方面から買い手の方が来られるのですが、今まで八寺間かつたところが、スカイライン



ループタイを製作中の「ふるさとに生きる会」のメンバー



山の家しみず



「林業研究会」のメンバー

涼風 高野龍神

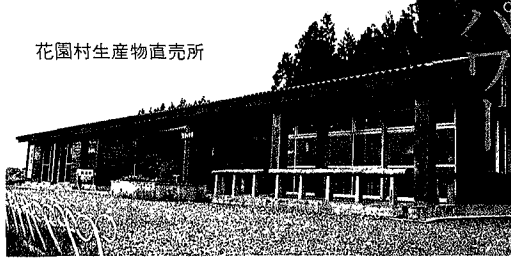
「グループ味」の女性 (花園村生産物直売所)

高野龍神スカイラインを高野山よりほぼ三分の一走ったところに花園村生産物直売所があります。向かって右手が食堂、左手のみやげ物店ではおもに花園村の特産物が販売されています。十二月から三月まで店は閉まるのですが、昨年は夏を中心に約五万人が訪れたとのこと。いちばん人気の商品はひとつひとつ手づくりの「かきの葉ずし」だということです。

そこで、この「かきの葉ずし」を作っている花園村久木の「グループ味」を訪ねました。「グループ味」は大前弘子さんから主婦十人のグループです。「かきの葉ずし」の他に「わさびずし」「鶴姫ずし」「ふくしんづけ」「わさびみそ」など、多くの商品を作っています。なかでも、ミョウガと塩づけをこはんにはさみこんだ「鶴姫ずし」は最近グループで考案したということなんです。使っている材料もすべて自分たちで作ったもの。「自慢は味です」と言い切れるのは、これらがすべて心をこめた手づくりだからでしょう。彼女のいちばんの悩みは後継者がいないこと。しかし、新しいことをとんとん考え工夫していくパワーは今全開という感じです。生き生きと語る口調がとても魅力的でした。



「グループ味」の活動風景



花園村生産物直売所

山 緑の鳥

ら紀州の

龍神温泉に

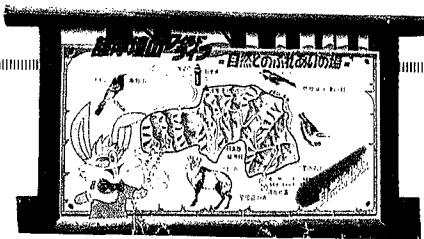
7月21日開通

の整備、スカイラ

護摩壇山自然遊歩道

ています。

今日は高野龍



ワイルドドライブ案内板

護摩壇山ワイルドドライブ

県では、護摩壇山の南側、約200ヘクタールの原生林を自然とのふれあい、鳥獣とのふれあいの場として整備を進めています。



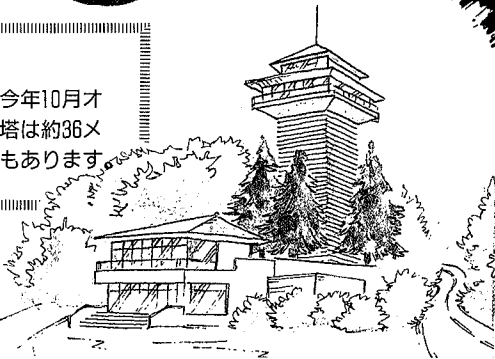
コアジサイ



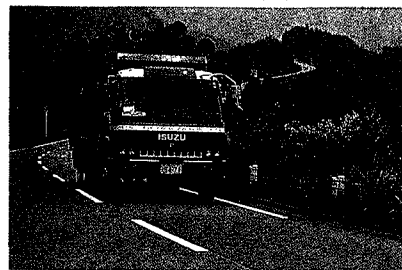
ギンリョウソウ

護摩壇山展望塔

護摩壇山山頂付近に今年10月オープン予定です。展望塔は約36メートルの高さで休憩舎もあります



木材運搬トラック



龍神村森林組合の組合長、松本健さんは、森林組合では月一回、二十五日に木材市場を開いています。おもに吉野や桜井など奈良方面から買い手の方が来られるのですが、今まで八時間かかったところが、スカイラインが開通してからは四時間に短縮され、より多くの方が来られるようになりました。市場で売買される木材の約半分がスカイラインを通じて奈良方面や橋本、高野口へ運ばれているということです。

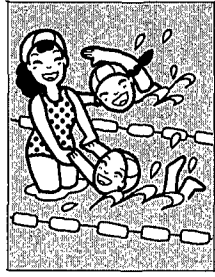
おしらせ

募集

初級スポーツ教室

期間 10月5日～12月22日
 ①(1)体操教室▽3歳児教室
 ▽4～6歳▽小1～2年▽小
 3～6年▽婦人リズム体操
 (2)水泳教室▽母と子▽3歳児
 ▽4～6歳▽小1～2年▽小
 3～6年▽婦人

申込 8月1日～30日 往復
 ハガキに住所、氏名、生年月
 日、学年、保護者氏名(仰、電
 話番号、希望教室名を記入の
 うえ、財団法人開発センタ
 ースポーツ教室係、〒640和歌山
 市中之島向芝174-2 ☎073
 4-31-7173へ



県営住宅空き家入居補欠者

○御殿場団地(湯浅町) 10戸
 ○和田団地 (広川町) 10戸
 申込用紙配布 9月1日～13日
 湯浅土木事務所他
 申込受付 9月17日～18日
 御殿場団地は湯浅町住宅課、
 和田団地は広川町建設課へ
 ○藤田団地 (御坊市) 5戸
 申込用紙配布 8月18日～28日
 御坊土木事務所建築係

物価関係通信講座

申込受付 8月27日～28日
 申込用紙配布先へ
 申込資格等くわしくは各土
 木事務所へ

学習期間 昭和61年10月～62
 年2月
 学習方法 テキストにより学
 習し、答案、レポートを提出
 受講料 無料
 募集期間 8月1日～25日
 申込方法 申込用紙またはハ
 ガキに「物価関係通信講座」
 と書き、住所、氏名、年齢、
 職業、性別、電話番号を記入
 のうえ、所在地の県事務所総
 務課または県庁生活交通課あ
 て送付
 定員 100人(応募者多数の場
 合は抽選)
 対象 20歳以上の県内在住者
 (ただし、前年受講された方
 は受講できません)

一級・二級技能士通信講座

働きながら専門知識を
 実施科目 一級機械加工科
 など6科 二級板金、左官
 など21科
 期間 標準一年間
 受講料 一級8千円 二級
 6千円
 修了者は技能検定の学科が免
 除されます。
 くわしくは和歌山総合高等
 職業訓練校 ☎(0734)61
 1531へ

第10回「わがまち・ふれあい」 和歌山の歴史と文化を訪ねる会

高野山及び紀の川流域の歴
 史と文化を訪ねます。
 期日・会場 9月12日～14日
 和歌山県立紀北青年の家

参加資格 県内に在住し、ふ
 るさとの歴史と文化に関心を
 もつ青年、学生、一般希望者
 内容 講義「拓本のとり方」
 の実技及び現地研修
 申込 電話で紀北青年の家 ☎
 (07362)2-5530ま
 で。受付開始は8月15日午前
 8時30分から。先着順
 くわしくは申込先へ



参加しよう

いきいき紀州 わがまち
 わがまちフェスティバル
 わがまちおもしろ
 パフォーマンス
 出場者募集中

奇想天外なアイデアや、ユ
 ーモアたっぷりのパフォーマンス
 でわがまち自慢を競って
 ください。
 日時 10月19日 午後1時
 会場 県民文化会館大ホール
 賞金 最優秀賞30万円、一席
 10万円、二席5万円、三席3
 万円、応援団賞5万円、その
 他アイデア賞等
 応募資格 県内にある各種団
 体や職域サークル。ただし、
 代表者は20歳以上のこと。
 応募方法 8月31日までに、
 申込用紙(各県事務所総務課
 市町村役場にあり)に記入
 のうえ、県庁文化振興課内
 紀州ふるさと運動推進協議会
 へ郵送。くわしくは応募先へ

和歌山県農村青年交流会

青春、体験。一生きかた語ろ
 う、主役たちのつどい
 県下の農業青年と都市や地
 域の女子青年との交流会
 期日 9月20日～21日

場所 いこいの村わかやま
 (すさみ町)
 申込 8月20日までに県庁農
 林総合対策室、各県事務所産
 業課、各農業改良普及所へ
 (農業青年男子は各農業改良
 普及所できりまじめます)
 くわしくは申込先へ



ごあんない

中小企業のみなさんに
 機械設備を貸与
 多様化する中小企業者のニ
 ーズにこたえるため、機械設
 備のリース及び新技術体化
 (ハイテク)設備貸与制度が
 創設されました。

貸与条件等		リース	ハイテク
区分			
条件			
限度額		20万円以上 5,000万円以下	1,500万円以上 5,000万円以下
貸与損料 及リース 料		月額リース料率 3.157~1.541%	年5%
期間		3~7年	6年半
保証金		—	10%

農家高齢者手づくりの 作品展示即売会

くわしくは和歌山中小企業振
 興公社 ☎(0734)32-34
 12へ
 期日 8月22日～24日
 場所 丸正百貨店4階催場
 内容 手づくり作品の展示即
 売、高齢者グループの活動紹
 介、昔の遊具のつくり方教室



みんななかま

橋本市隅田小学校一年
 中 迫 まほ

困たしは、からすの王さま
 をよんで、人をなかまはずれ
 にすることはいけないことな
 んだなあとおもいました。そ
 して、いろいろやおやふくなど
 はかんけいありません。ここ
 るがきれいだったらいいので
 す。

みんなは、いやがることを
 いうて、からすをいじめてい
 ます。どうしてきつねたちは
 からすだけおはなみにいって
 はいけないというのだろうと
 おもいました。からすはいろ
 がくろだけどりすやたぬきは
 ちやいろなのに、なぜ、から
 すだけなかまはずれにするの
 かな。

それに、おなじとりたちも
 からすはこえがわるいといっ
 てなかまはずれにしている。
 じぶんもいわれたらいやなの
 に、そんなこといわなくても
 いいとおもう。

困にくいとこのけものにされ
 たからすは、とてもかなしか
 ったとおもう。それで、みん
 なのかなかまにはいりたくて、
 きれないなはなでかぎったので
 す。いっしょうけんめいして
 いるからすがかわいそうです。
 きれいにかぎったからすを、
 みんなはからすとしらないで、
 王さまといえます。わたしは、
 そんなとりやけものがおかし
 いです。

夏の交通事故防止
 県民運動実施中
 8月31日まで

おしらせ

第19回県民文化祭

今年も9月から12月まで県民文化祭を開催します。9月初旬の催しは、

○開幕フェスティバル▽9月4日午後6時30分 県民文化会館大ホール▽県内合唱グループ、日本音楽集団(邦楽器によるアンサンブル演奏)
▽整理券を同会館、県庁文化振興課で配布▽くわしくは県庁文化振興課へ

○文化講演会▽9月11日午後6時30分 紀南文化会館小ホール▽9月12日午後6時30分 県民文化会館小ホール▽教育評論家 阿部進 「気質別教育法」

▽整理券を同会館、県庁文化振興課で配布 くわしくは同会館へ

巡回就学教育相談

対象 主として3歳〜6歳児
日程 ▼伊都 10月1日 勸
く婦人の家▼和歌山 10月3日
和歌山市役所▼有田 10月13日
広川町民会館▼西牟婁 10月16日
西牟婁総合庁舎▼東牟婁 10月17日 新宮

市福祉センター

申込 保育所、幼稚園等を通じ9月8日までに各市町村教育委員会へ
くわしくは市町村教育委員会、県教育庁学校教育課へ

昭和61年度の個人事業税

(前期分)の納期限は9月1日です。納付はお早めにお近くの金融機関(郵便局は除く)で、口座振替制度もあります。
くわしくは県税事務所または各県事務所税務課へ

たそがれコンサート

たそがれのひととき警察音楽隊の吹奏楽演奏をお楽しみください。
日時 8月8日、22日、9月5日 午後5時30分から
場所 和歌山城内一の橋付近

危険物取扱者保安講習会

日程 ▼9月24日 西牟婁総合庁舎▼9月25日 東牟婁総合庁舎▼10月1日〜3日 県民文化会館▼10月8日 有田市民会館

受講受付 9月16日〜18日

県庁消防防災課、各県事務所総務課で
くわしくは受付先へ

和歌山県農林業まつり

期日 9月6日〜7日
場所 県営競輪場
内容 農林業機械展、農林産物展示即売他

試験

県職員採用初級試験

試験区分 一般事務 約10人
土木、農業、林業、警察事務
若千人、学校事務(紀北)
約7人、学校事務(紀南)
約10人

試験日・会場 10月19日 星林高校、田辺高校、新宮高校
受験資格 昭和37年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた者(4年制大学での在学期間が2年を超える者を除く)

願書配布 県人事委員会事務局、各県事務所総務課
願書受付 9月5日〜19日

県人事委員会事務局

くわしくは受付先へ

県警察交通巡視員採用試験

試験日・会場 10月26日 向陽高校
受験資格 昭和37年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた女子
採用予定数 若干人
願書配布 県人事委員会事務局、県警察本部警務課、県内の各警察署

国民年金証書の提出はお早めに

老齢福祉年金を受けている方は、8月期分の年金を受けたらすぐに年金証書を市町村役場へ提出してください。

県警察官採用試験

試験区分 警察官B(高校卒程度) 約10人
試験日・会場 10月26日 向陽高校、田辺商業高校
受験資格 昭和34年4月2日

から昭和44年4月1日までに

生まれた男子(4年制大学の卒業生、卒業見込者を除く)
願書配布 県人事委員会事務局、県警察本部警務課、県内の各警察署

願書受付 9月17日〜10月6日

県人事委員会事務局
くわしくは受付先へ

宅地建物取引主任者資格

試験日 10月19日
申込書の配布 8月18日〜9月5日 県庁建築課、各土木事務所(和歌山土木事務所は除く)

中学校卒業程度認定

病気などで義務教育課程の就学を猶予、免除された方に実施
試験日 11月7日
受験資格 昭和62年3月31日現在で満15歳以上
試験科目 国語、社会、数学、理科、外国語

願書受付 8月11日〜9月10日
県教育庁学校教育課へ
くわしくは受付先か市町村教育委員会へ

催し

県民文化会館 ☎(0734)36-1331
第14回和歌山県出身新人演奏会 8月17日 午後1時 大ホール 無料
けんぶん夏まつり 8月20日 吉本新喜劇「喜劇&まんざい」午後1時・6時 一般1,500円 小中高生800円 マンガ映画フェスティバル 屋外ステージ等 無料

県立近代美術館 ☎(0734)36-1331
館蔵作品展V一戦後の作品を中心として特別陳列「現代版画」 8月21日〜9月7日

植物公園緑花センター ☎(0736)62-4029
園芸教室「秋植え球根と草花」8月17日
「庭木の手入れ」9月7日
植物趣味教室「秋の原色押花の作り方(押方)」9月14日
●各教室とも定員40人 電話かハガキでセンターへ(先着順・無料)

紀南文化会館 ☎(0739)25-3033
第2回和歌山県出身新人演奏会紀南大会 8月24日 午後2時 大ホール 無料

お気軽にどうぞ

交通事故相談
場所 県庁交通事故相談所 東牟婁総合庁舎
〔常設相談〕月〜土曜日
〔弁護士による相談〕毎月第1、3土曜日
受付 午前9時〜10時
〔巡回相談〕日高県事務所 9月1日
※受付は午後3時まで

県民相談
〔常設相談〕月〜土曜日
場所 県民総合相談室、各県事務所
〔弁護士による法律相談〕毎月第2、4金曜日
受付 午前中 場所 県民総合相談室
〔移動相談〕湯浅町文化福祉センター 9月3日
▶大塔村総合文化会館 9月10日

シートベルト・ヘルメット着用推進運動実施中 9月20日まで

8月10日は道の日 明日へと続く 私たちの道
液化石油ガス設備士
試験日・会場 (1)筆記試験 11月9日 薬剤師会館(和歌山市)(2)技能試験 受験票の送付により通知
願書受付 9月4日〜10日
県庁消防防災課、各県事務所総務課で。受験手続等くわしくは受付先へ

北万領土

根強い外交支える世論

消防設備士

試験日 11月2日、3日
会場 県立和歌山工業高等学校
願書受付 9月8日〜11日
(消防試験研究センター和歌山県支部 ☎(0734)25-3369 くわしくは受付先へ)

融資など

住宅資金
厚生年金保険や船員保険加入者に住宅資金を融資しています。
貸付限度額 320万〜1千万円
年利 5.75%
申込受付 8月初旬から
くわしくは県年金住宅福祉協会 ☎0734-2812400

木造住宅建設資金
この住宅ローンは、県の定める条件で木造住宅を建設または購入しようとする方に資金を融資する制度です。
申込 8月29日まで
金利 当初10年間は5.76% 11年目以降は7.02%に改正されました。くわしくは県庁建築課、各土木事務所(和歌山土木事務所は除く)

住宅金融公庫個人住宅建設資金
受付 8月29日まで
通常融資にあわせて特別割増融資もあります。くわしくは県庁建築課、各土木事務所(和歌山土木事務所は除く)

受付 8月29日まで
通常融資にあわせて特別割増融資もあります。くわしくは県庁建築課、各土木事務所(和歌山土木事務所は除く)



コスモス公園、花ざかり

「快適な町づくり」を目指している吉備町では有田川北部にある海拔589メートルの鷲ヶ峰山頂6,700平方メートルを造成してコスモス公園を建設しています。

素晴らしい眺望のこのコスモス公園へは車で登っていける道路が通じており、山頂は色とりどりの花が涼風にゆれ、今満開です。周辺の整備も急ピッチ、町では観光の目玉として町内外に來園を呼びかけています。(吉備町)



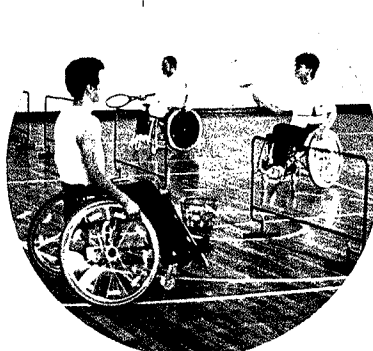
新しい観光 キャンペーンギヤル決定

今年の「きらめく紀州路キャンペーンギヤル」六人がこのほど決まりました。多数の応募者の中から選ばれた、明朗で行動的な紀州路のイメージにピッタリのギヤルたちには、一年の任期で県内外での観光イベントに参加、紀州路の観光PRのお手伝いをしてもらいます。

写真左から宮崎美智子さん(22)(和歌山市)、清水利理子さん(21)(中津村)、鉢本恵子さん(22)(御坊市)、川端洋子さん(21)(和歌山市)、木本貴子さん(24)(有田市)、花蜜洋子さん(19)(海南市)



テニス教室で さわやかな汗



七月六日、和歌山市毛見の身体障害者福祉センターの体育館で身体障害者のテニス教室が開催されました。

これは昭和五十九年から県が実施しているスポーツ教室の一つで、テニスは今回が五回目。卓球やアーチェリーの教室も好評です。

県内各地から集まった四十人余りの参加者はコーチから指導を受けながらミニゲームやボレーの練習に熱心に取り組み、さわやかな汗を流しました。(和歌山市)

電波で結ぶあなたと県政

テレビ (テレビ和歌山・NHK)	
きのくに'86(WTV)	金曜日 午後10時 (再)日曜日 午前11時
県民チャンネル(WTV)	月水金 午後8時55分 火木土 午後9時25分
	日曜日 午後7時55分
豊かに生きる(WTV)	土曜日 午後6時
くらしのチャンネル和歌山(NHK)	月~金 午前11時40分 (再)午後1時25分
ラジオ (和歌山放送)	
こんにちは和歌山県です	土曜日 午後2時45分
県民マイク	土曜日 午前11時30分
県庁だより	月~金 午前11時30分 (再)午後5時40分
	土日 午後0時30分 (再)午後6時

ミニバイク部隊がヘルメット着用をPR



7月5日からミニバイクのヘルメット着用が義務づけられたのに伴い、新宮警察署管内の交通安全母の会と交通指導員がPRに一役買いました。

新宮警察署長から「ヘルメットをかぶるとヘアスタイルが乱れると気になる人もいるが、着用しないと行政処分で一点減点される」と注意を受けた後、一行はミニバイク32台を連ねて新宮市内の目抜き通りをパレード、市民にヘルメット着用を呼びかけました。(新宮市)

INDEX 知識

野村吉三郎

野村吉三郎は、太平洋戦争直前に駐米大使となり、最後まで戦争回避に努力した人です。しかし、昭和十六年十二月八日の真珠湾攻撃は彼の努力を水泡に帰しました。この後、日本は泥沼化する戦争から抜けられず、やがて国土を戦場とするに至ったことはみなさんもご存じの通りです。日本が戦争へと突き進んでいった当時、終始平和交渉を押し通し、四十回以上もの難交渉を続けた彼の努力は並大抵のものではなかったでしょう。



この野村吉三郎は明治十年十二月十六日、和歌山市で旧紀州藩土増田喜三郎の三男として生まれています。家が貧しかったため、中学を三年半ばで中退し、お金のからない海軍兵学校へと進みます。トップの成績で入学し、卒業まで二番以下には下がらなかったといいますが、たいへんな秀才です。

卒業後はオーストリア、ドイツ、アメリカなどの駐在武官、大使館員を歴任し、海軍部内きっての外国通でした。また、軍人でありながら平和論者であり、「国防の第一は戦わないこと」という信条をもっていたといえます。

戦後は推されて参議院議員選挙に出馬し、二回当選しています。平和日本の再建に身を捧げ、昭和三十九年、八十六歳で亡くなりました。

あ と が き

スカイライン沿線の花園村、清水町ふるさと産品直売所は、標高千メートル。

雨の日は、眼下に雲の海の広がるレストランで、地元の人たちが作った柿の葉ずしなど、手づくりの味を楽しんでみませんか。

一面では、水産県和歌山の増、養殖技術の研修に取り組み、中国の水産研修生を取材、その真剣な姿に声援を送りたいと思います。